

## リコリス ラジアータ の栽培

和名はヒガンバナ。日本、中国原産の多年草で有毒植物。

開花期は9月中旬～10月初旬頃。耐寒性は中程度で東北地方が栽培北限とされる。

### 【定植】

排水の良い土壌を作る。特に積雪地域では雪による土の鎮圧、融雪水による過湿を出来る限り少なくすることにより、据え置き栽培が可能となる。

定植間隔は20×20cm・2～3条植えとしておくと、据え置き栽培や堀上管理が容易になる。花壇利用の場合などは設計により、1穴に3球ほどの植え付けをすることもある。

覆土は5cm程度。(※鉢植えの場合は極薄くまたは無くても良い)

### 【施肥】

有機物を投入しておくとか栽培期間中、良い状態を保ちやすい。例) 3～5年の据え置き栽培

窒素：リン酸：カリ＝10～15：10～20：10～25 kg/10a 成分量 を基肥とする。

土壌診断や生育状況により調整をしていく。

### 【病気・害虫】

目だったものはないが、過湿による腐敗に注意する。

### 【管理・出荷】

降雨を灌水に充てるが、旱魃の場合は灌水を行う。

切花として出荷する場合は蕾が膨らみ、開く直前で採花する。

花壇利用の場合は、花が枯れ始めたら、花冠を摘み取る。

### 【堀上・植え替え】

地上部が黄化し始める～枯れた後の6～8月頃に行い、酷暑日は避ける。

2017年8月9日時点 在庫 (数量は変動致します)

8/9 cm 2000 球

9/10 cm 1000 球